

東京都立田無高等学校 野球部

目標: 甲子園出場



《スローガン》

気は技を制す

～気づき・考え・行動する～

《理念》

野球を通して自己をつくる

心・技・体大切なのは「心」

田無高校硬式野球部は『**気は技を制す**』をスローガンに掲げ、部活動の時間だけでなく日々の生活から“本気”で高校野球に取り組んでいます。平日は週4日(月水木金)の放課後練習と朝練習、土日は他校とのオープン戦や年間三回の高野連公式戦。多くの時間と労力を高校野球に注げる環境があります。また指導歴30年以上の経験豊富な監督を中心に、他校での監督経験がある顧問3名、都内強豪校を中心に指導経験豊富な打撃コーチ、東京都高野連のメディカルスタッフも務めるメディカルトレーナー、年間数回の講習会を担当するメンタルトレーナー、OBを中心とする学生コーチ複数名など、**都立高校有数の充実した指導体制**を誇り、高校球児たちの成長の後押しをしています。

しかし我々指導者の一番の願いは、ただ野球が上手な生徒を育成することではなく、高校野球を通じて生徒たちの「**心**」が成長することです。そのため、田無高校野球部では『**野球を通して自己をつくる**』を理念として掲げています。一生懸命野球に取り組むこと。全力で走り、全力で声を出すこと。感謝の気持ちを言動で示すこと。仲間を思い、仲間を助けること。意識すれば誰でも取り組めることがたくさんあります。野球の技術や体力を身につける前に、これらの「当たり前を当たり前にする」指導を徹底しています。そして「心」の土台がしっかりできれば、自ずと技術や体力は伸びてくるはずです。

～気づき・考え・行動する～

高校生活のほぼ全てを高校野球に注ぐ。その覚悟を持ち、努力を重ね成長し卒業していく生徒たちには、社会で通用する生きる力を身につけてほしい。**部活動を通して人間的にも成長し、卒業してからの長い人生を充実したものにしてほしい。**

その思いから、田無高校野球部では生徒自らが気づき、考え、行動し、「感じる力」「気づく心」を養うことができるような指導に力をいれています。

「感じる力」がある生徒は、野球においても場面や状況の変化を感じ取り、次の行動や対策を考えられます。その分、上達も早く、スランプへの対策も講じることができ、結果常に成長することができます。「気づく力」がある生徒は、野球においても視野を広く持つことができ、洞察力を生かピンチをチャンスに変えることができます。チームメイトの変化にいち早く気づき、誰かのために動ける選手になります。また日々の振り返りやコミュニケーションツールとして、野球ノートを活用します。ノートに綴られた文字・想いはやがて宝物となり、未来の自分に返ってくるはずです。

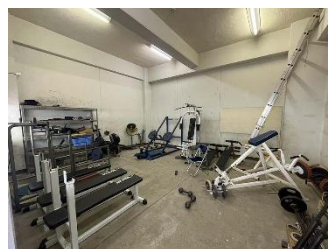
部員としての「誇り」「自覚」「品格」を持つ

“**甲子園は呼ばれて行くところ**”。そのために、凡事徹底を心がけます。挨拶・マナー・学業。私生活・学校生活が野球にもつながります。また、田無高校硬式野球部では奉仕活動にも力を入れており、環境整備や清掃活動などに取り組んでいます。

まずは学校で一番の部活に。そして東京で一番の野球部に。

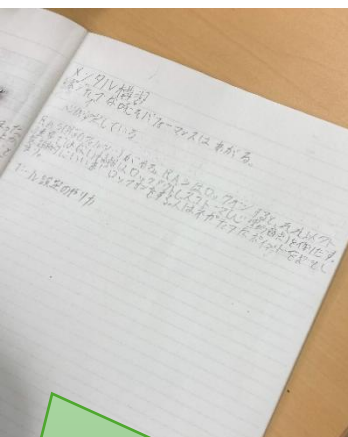
〈練習環境〉

- グラウンド … 左翼90m・右翼70mの長方形グラウンド(内野黒土)※2026年3月改修済
平日4日使用可能(他部活と併用) 朝練は全面使用可
バッティングマシン3台 ティーネット多数 ブルペン4か所 有
- 雨天時 … 屋外ピロティ、格技棟・校舎内などで練習を実施 トレーニング設備 有
- その他 … 観戦スペース(センター後方上段) 有 ※いつでも観戦いただけます



メディカルチェック (毎月)

施術のみならず、故障防止や体づくりについてアドバイスもして頂けます。都立高校では数少ない充実した体制です。



メンタル講習会 (年2～3回)

野球のプレーだけでなく、今後の人生でも役立つ講習会です。
選手はもちろん、保護者の方でもご参加いただけます。

<現在の状況> ※令和8年度の文化・スポーツ等特別推薦については10月頃に発表予定です。

	選手	マネ	特推	硬式	出身中学校
42期	8人	3人	3人	2人	西東京／田無一・田無四・保谷・柳沢・ひばりヶ丘 東久留米／西・東 小平／第一・第三・第五・第六・花小金井南 東村山／第一・第三・第五・第六・第七 小金井／第一・南 市部／立川五・東大和二・三鷹四 区部／中瀬・井荻・大泉第二・東原・石神井東
43期	7人	1人	3人	2人	
44期	11人	3人	3人	3人	

○出身クラブチーム(中学校部活動除く)

田無シニア(硬) 杉並シニア(硬) 武蔵村山シニア(硬) 武蔵府中シニア(硬) 東久留米シニア(硬)
小平ポニー(硬) ケープシニア(軟) 小平クラブ(軟) 立川ベースボールクラブ(軟) 石泉クラブ(軟)

○卒部生の進路(2022年度以降) ☆硬式野球部所属

進学／國學院大學 日本体育大学 東京経済大学 亜細亜大学 東海大学 桜美林大学
明星大学 帝京大学 城西大学 帝京平成大学 東京工芸大学 東京国際大学
東京富士大学 嘉悦大学 駿河台大学☆ 上武大学☆ 神奈川工科大学 玉川大学☆
社会医学技術学院 東京保健医療専門職大学 日本医学柔整鍼灸専門学校
就職／警視庁 ほか若干名

<主な大会実績>

第103回選手権大会西東京予選 四回戦進出 (シード校／専大付を破りベスト32)
第104回・第105回西東京予選 三回戦進出
第107回選手権大会西東京予選 四回戦進出 (ベスト32／甲子園準優勝校・日大三に敗戦)
第108回選手権大会西東京予選 二回戦進出 (VS 早稲田実業 1-0 惜敗)
2022年・2023年 春季東京都大会 二年連続で予選を勝ち上がり本大会出場

<ユニフォーム紹介>

【左側】
中から

①セカンドユニ
(練習試合)

②白ベーティ
(練習着)

③グラウンドコート

④部ジャージ
(選手マネ兼用)

④ ③ ② ①



【右側】
中から

I 公式戦ユニ
〈アイボリー〉

II 紺ベーティ
(練習着)

III Vジャン

<現役選手の声>



田無高校野球部の特徴は仲が良く、みんな楽しく野球をやっているところです。一人一人が自分で考えて動き、どうすれば成長できるかを考えています。野球だけでなく、人としても成長できる田無高校野球部で、一緒に野球をしましょう！

キツイ練習があってもこの仲間となら頑張れると思えるようなチームです。周りを見る力を身につけるところを大切にしています。一緒に強いチームを作りましょう！



<主な練習試合相手>

	公立	私立
西東京	総合工科 府中工科 片倉 豊多摩 国立 八王子北 杉並 鷺宮 南平 調布南 久留米西 保谷 多摩 四商 福生 西 田無工科 上水 小平 多摩工科 等	桜美林 明大八王子 国土館 佼成学園 日大鶴ヶ丘 桐朋 世田谷学園 穎明館 日大櫻丘 成城学園 昭和一学園 成蹊 明学東村山 玉川学園 等
東東京	高島 葛飾野 紅葉川 篠崎 広尾 足立新田 板橋 目黒 竹台 八丈 武蔵丘 戸山 等	安田学園 錦城学園 海城 足立学園 立正大立正 城西大城西 駒込 成城 順天 正則 高輪 等
埼玉	ふじみ野 川越初雁 入間向陽 川越工業 豊岡 朝霞西 市立川越	細田学園 慶應志木 星野学園
その他	西湘 三島南 佐倉 山梨	二松学舎大柏 光英 VERITAS

<2026 年度 合宿報告>

7月27日(月)～7月31日(金)まで、茨城県常陸大宮市で合宿を行いました。
都立高島高校と4日目まで合同練習を行い、守備をメインに練習を行いました！



<初年度費用>

各種道具(ユニフォーム・チームバックなど) 約9万円
部費・後援会費 約4万5千円
合宿費 約5万2千円

<1週間の流れ>

月曜日 朝:奉仕 午後:半面
火曜日 朝:奉仕 午後:自主活動
水曜日 朝:練習 午後:半面
木曜日 朝:練習 午後:全面
金曜日 朝:練習 午後:半面
休日 練習試合 オフシーズン:練習

<指導者一覧>

監督	島 修司	コーチ	上西 遼真	主将	室伏 琉
責任教師	小森 隆史	〃	岩野 輝斗	部長	一色 洸虎
助監督	佐々木 真	打撃コーチ	諸熊 伸亮	主務	山本 悠希
		メディカルトレーナー	北野 守人		
		メンタルトレーナー	渡邊 佑		

＜今年度の体験入部＞ ※時間は予定 ※雨天時は中止もしくは見学に変更

体験入部後、説明会を実施します！
時間は45分程度です

第一回

8月9日(日) 12時30分開始

第二回

10月24日(土) 12時30分開始

第三回

11月14日(土) 9時開始

体験入部その他 お問い合わせは学校まで

042-463-8511 硬式野球部監督 島修司

問い合わせ担当 佐々木 真